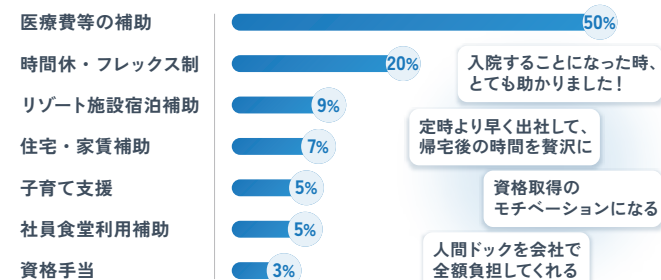


数字で読み解く北ガス

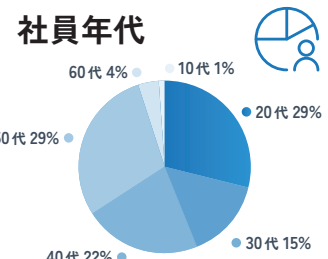
北ガスの働く環境や働き方など、北ガスと北ガス社員の
“リアルなあれこれ”を、「数字」でご紹介します。

うれしい福利厚生

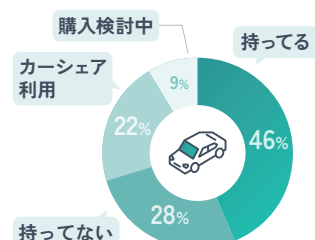


設立
1911年7月12日
(明治 44)

社員数 **991名**
男性 799名 女性 192名
2025年4月時点



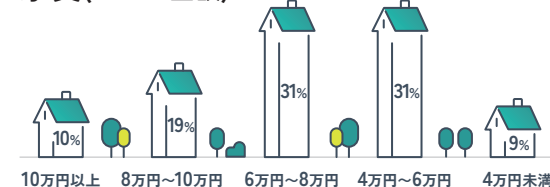
マイカー所持率



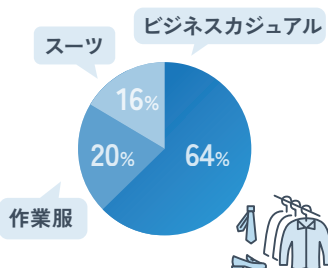
残業時間

13.2時間 / 月
2024年度実績

家賃(ローン金額)



勤務中の主な服装



育休取得率



今ハマっていること (ジャンル)



北ガスをもっと
知りたい！

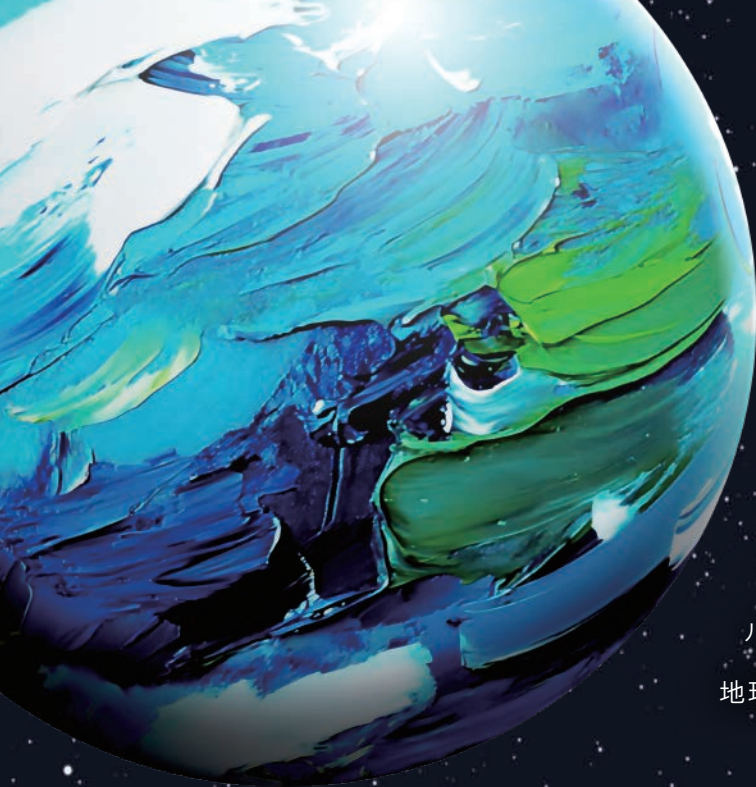
北海道ガス採用
ホームページへ！



地球の未来を塗り変える。

企業主要データ

会社名	北海道ガス株式会社	資本金	7,515,830千円
本社所在地	札幌市東区北7条東2丁目1番1号	売上高	連結：1,702.9億円 個別：1,484.7億円
	TEL 0570-008800(ナビダイヤル)	取締役・監査役	代表取締役社長 川村 智郷 他7名、監査役4名
設立	1911年7月12日		



競争相手は社会。 カーボンニュートラル 実現のために。

北ガスはこれからの地球環境を考え、ガス会社の
枠を超えた「総合エネルギーサービス企業」として、
省エネによる低・脱炭素化に加え、災害に強いまち
づくりに向けた取り組み・プロジェクトを推進し、「エネ
ルギーと地球環境の新しい関係」の構築を目指しています。
地球環境の未来を変えていく。そのための大きな挑戦を、
私たちと一緒に始めませんか。



総合エネルギー サービス事業の進化

エネルギー供給にとどまらない、新たな価値創造へ。
私たちは、お客さまの多様なニーズに
応える総合エネルギーサービス企業として、
さらなる進化を遂げていきます。



カーボンニュートラルへの 挑戦

地球環境との調和を目指し、あらゆる可能性を追求する。
カーボンニュートラル社会の実現に向けて、
私たちは新しいエネルギーの形を
探求し続けます。

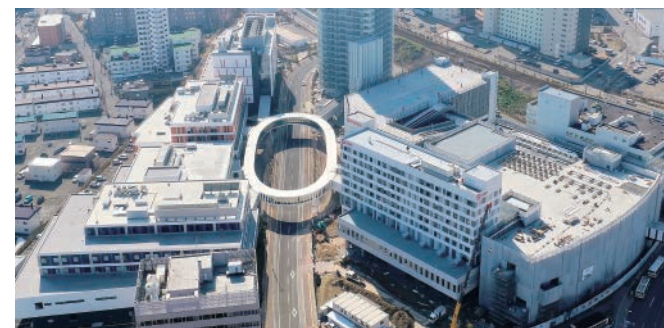


デジタル技術を活用した 事業構造変革

時代の変化に応じて、変わり続ける。デジタル技術や
次世代プラットフォームの活用により事業構造を
抜本的に変革し、エネルギー企業の未来を
切り拓きます。

エネルギーの未来を見据えた「北ガスプロジェクト」

地域単位のエネルギーマネジメント



街区全体へエネルギーを供給

新さっぽろに誕生した「新さっぽろエネルギーセンター」で
は、天然ガスを燃料とする「CGS（ガスコージェネレーショ
ンシステム）」で発電を行い、同時に発生する排熱を活用し
て、電力・熱（温水・冷水）を街区内へ供給しています。

「CEMS」による需給管理

センターでは、AI技術を活用したエネルギーの需要と供給
バランスを一括管理するシステム「CEMS」を導入し、必要
な電力・熱の使用量を予測して、効率的にエネルギーを製
造・供給。街区全体の省エネに貢献しています。

持続可能なくらしのための地域連携



地域らしく、北ガスらしく

2024年に環境・地域共創推進部 地域連携推進グループを新
設。エネルギーの地産地消を軸として、自治体・地元企業・地
域住民がひとつになって進めていく「地域連携」を推進して
います。

北海道各地で多数の実績

南富良野町では森林等の地域資源の活用を推進。上士幌町
では家畜の糞尿活用によるバイオガス発電事業の立ち上
げ。厚沢部町では「脱炭素先行地域」への取り組みサポート
など、これまでに様々な地域連携を推進しています。

膨大なデータを活用するプロジェクト



情報プラットフォーム「Xzilla」

2023年に情報プラットフォーム「Xzilla（くじら）」を開発。個
別に管理されていた社内外のさまざまなデータを一つに集
約し、意思決定の迅速化や業務の効率化、お客さまへのサー
ビス向上を図っています。

Xzillaの主な機能

- ◎社内外のデータを統合管理するデータ集約・蓄積機能
- ◎データをグラフや表で可視化し直観的に情報を把握、
分析できるダッシュボード機能
- ◎現在のシステムが持つデータを、他のシステムへ
横断的に連携できるデータハブ機能

あなたの「挑戦」が、北海道、
世界の未来を切り拓く。

MESSAGE